

C S 通信



令和2年11月27日
深川市立納内小学校
学校運営協議会発行
文責：納内小学校
教頭 細井 達

納内小学校コミュニティ・スクールの活動

第1回学校運営協議会を4月15日に行いました。会長の選出、コミュニティ・スクールについての説明、今年度の学校経営の説明を行い、学校経営について承認していただきました。

また、7月3日に予定していましたが、10月22日に延期し行いました。内容は、学校改善プラン・標準学力テストおよびチャレンジテストの結果について・新体力テストの結果・生徒指導上の取り組み（いじめアンケート集計）・教職員による自己評価についての説明でした。後半は、「熟議」を行いました。テーマは「納内小学校と地域との連携について」でした。

委員さんの様々な思いが出てきて、とても有意義な時間になりました。今回話し合ったことを来年度以降にひとつでも実現していきたいという方向で締めくくりました。



コミュニティ・スクールとは

- 学校の運営と、それに必要な支援に関して協議する学校運営協議会を設置した学校をコミュニティ・スクールと呼びます。
- 学校運営協議会は、これまで学校評議員を担っていた地域の方を中心に、PTA役員や校長、教職員などで構成します。
- 保護者や地域のみなさんと協働しながら学校運営を行うことで、地域と一体となった特色ある学校づくりを目指します。

< 具体的な方法として… >

- 校長が作成する学校運営方針を承認します。
- 学校運営について、校長や教育委員会に意見を述べるができます。
- 学校運営に関する評価を行います。

これまでも学校と地域の連携は行ってきましたが、学校運営協議会の活動による学びや体験のさらなる充実が期待されています。

< 納内小学校学校運営協議会のメンバー >



役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
会長	川中 孝之	PTA会長	委員	中野 愛	PTA副会長
委員	青木 朱実	民生児童委員	委員	阿部 博昭	校長
委員	秦 紀子	赤十字奉仕団	委員	細井 達	教頭
委員	荒井 政明	元PTA会長	委員	高橋 由紀	C S担当者(学校)
委員	鳥羽 和彦	元町内会長	委員	和田 つむぎ	C S担当者(学校)
委員	中本 啓嗣	PTA副会長	アドバイザー	坂下 恵一	地域学校協働推進委員

第2回の会議の熟議から

はじめに、子ども達に求める姿を交流しました。ブレインストーミング形式で、どんな方向からでも、どんな小さなことでも、とにかくたくさんの意見を出していただきました。納内地区の様々な環境などについてたくさんの意見を出していただきました。

その意見をつなげたり、広げたりしながら今後の方向性を探っていきました。

思っていた以上にたくさんの意見が出ましたし、意見交流からの発見もあり、とても有意義なものとなりました。

＜納内小の子ども達に求める姿＞

- ・明るく元気な子
- ・思いやりのある子
- ・やさしい子
- ・自然や物を大切にする子



テーマ ～ 地域との連携の方策を探る ～

○学校ができそうなことは何か

- ・地域の方が来校しやすい学校にするにはどうすればよいか（ともに遊ぶ、ともに学ぶ機会を拡充する）
- ・地域環境の美化に努める（JRCの活動の延長）
- ・マラソン大会で地域を走る
- ・体験学習を地域の方々と共に行う（農業体験等）
- ・地域ボランティアの積極的な活用（水泳・スキー学習など）



○連携が取れそうな団体、施設とその方法など

- ・放課後学習・放課後遊びを地域とともにやる（昔の遊び・手作りの遊びなどの体験）
- ・町の各施設との連携、互いに訪問し合う
- ・クラーク高校との連携（現在行っている事業の拡充）
- ・納内保育園との連携（各行事を連携して行うことも視野に入れる）
- ・子ども会のイベントとの連携
- ・土地改良区の事業との連携



～ 今後の予定 ～

弾3回 学校運営協議会 12月22日（火） 18:00～

○保護者アンケート・児童アンケートの結果と学校評価について

第4回 学校運営協議会 2月18日（木） 18:00～ 学校評価

○令和2年度学校評価について

○新年度方針の承認